

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 10 日 (20 : 00 ~21 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 木村・坂本・田中・塩貝・清水・山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7人	3人	1人	11人

前回の改善計画
職員同士が声をかけあい、利用者様と話をしている職員がゆっくりと話が出来るようにフロアに残っている職員が配慮していく。 面接や家族の様子等短時間でもミーティングの時間を取っていく。(朝・昼・夜の簡単な申し送り等)
前回の改善計画に対する取組み結果
個々で必要な申し送りはしているが、全体的なミーティングや出勤時の簡単な申し送りは出来ていない。利用者様とゆっくり話せる時は時々あり、その際は、話をしている職員をフォローしているが、達成出来ていないと感じる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	5	4		11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		8	3		11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	1	8	2		11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		8	2	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・利用者様が他利用者様や職員と馴染みの関係になれるように積極的に声掛けを行っている。→事前にアセスメント等の情報を把握して、コミュニケーションを取るだけでなく、座席の配慮等を行い、話をしやすい雰囲気作りを行っている為。 ・同性介助にて対応する等工夫しながら、サービスに慣れて頂けるようにしている。→同性介助にて対応するだけでなく、利用時間の変更等をご本人と相談し、ご本人が過ごしやすい環境作りを行っている為。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・生活環境が劣悪な利用者様への環境整備に着手出来ていない。→ご家族に状態を伝えることは出来ているが、金銭面で改善が難しい為。 ・午前中は利用者様とゆっくり過ごす時間があまり確保出来ていない。→受け入れ等でバタバタしており、フロアに職員が1名しかいない時間もある為。 ・レクリエーションの時以外は、利用者様とゆっくり関わることが出来ていないと感じる。→日中は記録や連絡ノートの記入等に追われてしまい、特浴や訪問等によってフロアにいる職員の人数が変わる為。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	・職員間での連絡が不十分である。→ケアの変更等は職員ノートや業務日誌で伝達し、分からない事は必ず確認する。また朝・昼・夜に簡単な申し送り等を行い、短時間でも話し合いを行う時間を作る。 ・利用者様とゆっくり関わる時間が少ない。→午後に特浴がある日等は、勤務調整を行い、ゆっくり利用者様と関われる環境作りを行う。また夕方の時間等に利用者様とゆっくり関われる時間を設ける。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 10 日 (20 : 00 ~ 21 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 木村・坂本・田中・塩貝・清水・山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	3人	2人	11人

前回の改善計画	ケアプランの一番新しい物をファイリングし、すぐに閲覧出来る様にしていく。 皆が同じ意識を持って介護できる様、ケアプランを通して目標を更新していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ケース記録に載っている簡略化したプランはだいたい把握出来ている。ケアプランをチェックすることで、目標等を確認し、取り組むことが出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		6	4	1	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		8	2	1	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		7	3	1	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	3	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 軽作業がプランであがっている利用者様に優先して畳み物を依頼すること等が出来ている。→利用者様の個人ケースの中にケアプランが実施出来たかどうかをチェックしている為、ケアプランの内容が頭に残りやすい。また 1 日の中で出来ることを様子みながら行えるようにしている為。 状態の変化に合わせて、会議等で他職員と話し合いを行い、その時に必要なサービスが提供出来るようにしている。→利用者様のことで気になることがあれば、些細な事でも職員間で情報交換を行い、必要に応じてケアの検討に繋げることは出来ていると思う為。 会議等の出席率はよく、お互いの意見交換、目標設定は出来ていると思う。→利用者様のニーズは日常的に言語・非言語において把握することに努めており、会議等で一人ひとりの内容を精査し、様子を話し合っている為。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> その人らしさが追求出来ていない。また利用者様の思いや希望と決定事項が即していないと感じる。→プランに挙がっている内容が出来ていないことが多い。また今の ADL に即していないプラン等がある。 取り組んだ内容等を会議で情報共有を行えていない。→利用者様の人数が多い為、決定事項や報告が主になっている。その為ゆっくり意見交換を行う時間がない。 ケアプランを知らない職員がいる。→個人ファイルにケアプランを挟んでしまう為、閲覧しにくい為。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ケアプランが今の状態に即していない。→似ている内容のプランや今の ADL に合っていないプランは、都度見直しを行う。 取り組んだ内容等を情報共有出来ていない。→ケア会議で出来ていない事柄についての改善策を検討する。 ケアプランの内容を知らない職員がいる。→新しいプランに更新した際は、職員ノート等で伝達する。またプランの内容がすぐ分かるように一覧表を作成する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 10 日 (20 : 00 ~ 21 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 木村・坂本・田中・塩貝・清水・山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	5人	人	11人

前回の改善計画	送迎や訪問、家族と話をしている者が本人の声にならない声を伝えていける機会をもつ。 利用者様と話が出来る時間が作れる様に、リーダーが指示し体制を作る。 職員が連携し記録を打つ等して利用者様と話が出来る時間を作っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・宿泊利用が多い利用者様に関しては、家族様に様子をしっかりと伝えることが出来るが、1人暮らしの利用者様は、ご自宅での様子の把握が不十分である為、十分に伝えることが出来ていないと感じる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		4	6	1	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	9			11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		6	4	1	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	9			11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	8	2		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 必要であると思う情報は会議等で共有している。→些細な状態変化でも職員間で情報共有を行っている為。 会議で家族様からのケアの希望を伝える等行い、都度、ケアの見直しを行っている。→早急にケアの検討が必要であれば、当日出勤者で集まり、ケアの検討を行っている。 早く退勤する職員が記録を入力出来るように配慮している。→記録を打つ時間を作ることが出来ている為。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 連絡ノートに書いている内容がだいたい決まっている。→家族様が欲しい情報を書くことが出来ていない。 会議で利用者様の声を言語化することが出来ていないと感じる。→会議で検討する利用者様の数が多い為、伝達事項が主になってしまっている。 協力して記録を打つことがあまり出来ていない。また記録の内容が薄い時がある。→利用者様の日中の様子を把握していない職員がおり、記録を打つ職員がだいたい決まっている為 職員に伝達出来ていないことが多い。→一部の職員だけ情報を共有していることがある為。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 連絡ノートに家族様の知りたい情報がない。→連絡ノートには家族様が気にされていることを考慮しながら、日中の様子を記入する。また日中の様子で何かあれば、送迎の職員が口頭で家族様に伝える。 記録を打つ職員が決まっている。→職員間で協力しながら、記録は打つ。レクレーションの様子等、関わった職員が追加で記録する。 職員への伝達が不十分。→会議や職員ノートに決定事項を書く。ケア会議等で分からないことは共有する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 10 日 (20 : 00 ~ 21 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 木村・坂本・田中・塩貝・清水・山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	6人	3人	11人

前回の改善計画
地域資源のわかる資料等配布し、活用等検討する機会をもつ。 小規模多機能事業所内で、簡潔する事が多く、地域にあまり出ていけないが毎日少しずつ散歩や買い物に出かけたり等する事により、顔なじみを作る等地域との関わりを少しずつ広げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
地域との関わりは薄いと感じる。ドライブ外出等を行っているが、買い物や散歩にあまり出掛けることが出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		6	4	1	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		4	7		11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		4	5	2	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	6	3	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・利用者様の生活スタイル、人間関係等は資料や家族様のお話等で把握出来ている。→ご本人や家族様にご自宅での様子を尋ね、ご自宅での生活状況の把握に努めている為。・ご本人と家族様や地域との関係が切れない様に支援を行うことが出来ている。→通院の付き添いをご本人の友人が行う等、必要に応じて地域資源を活用することが出来ている為。・散歩やドライブに出ることが増えた。→外出の機会をなるべく設ける。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・ご本人のこれまでの生活スタイルや地域関係の把握が出来ていない。→利用日でない日については、ご本人に話を聴くだけで、ご自宅での生活を把握するところまでは出来ていない為。・地域との関わりを広げていくことは出来ていないと思う。→買い物は職員が対応していることが多く、散歩も毎回実施している訳ではない為。・施設周辺の地域資源について把握出来ていない。→地域資源の知識が乏しい為。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・利用者様のご自宅での様子等が把握出来ていない。→ご本人や家族様に話を聴いて、ご自宅での生活状況の把握に努める。また些細な事柄でも気になることがあれば、職員間で情報を共有する。・地域との関わりが薄い。→毎年行っている近隣の神社のお神輿を観る等の行事参加や散歩、買い物の機会を設け、地域の人との関わりが少しでも持てるようにする。・地域資源の知識が乏しい。→地域資源の研修の機会を設け、地域資源の理解を深める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 10 日 (20:00 ~21:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 木村・坂本・田中・塩貝・清水・山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5人	6人	人	11人

前回の改善計画	利用者様と話をしたり個人ファイル等を興味を持ってみていく。 地域資源の表を提示し活用出来るものはしていく。 職員が増えてきているから人任せに出来ている部分ある。チームワークを取り、皆が働き易い様業務遂行する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・利用者様の状態をしっかりと見れていない職員がいる。 ・今は職員の人数が少なくなってきた為、相談しながら、業務を行うことがまずまず出来ていると思う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		4	5	2	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	8	1		11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	10			11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		11			11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人や家族様のニーズに応じて相談の上、変更、追加等し、「通い」や「訪問」「宿泊」が適切に提供出来ている。→会議等で検討し、ご本人や家族様の希望に応じたケアの提供に努めている為。またご本人の状態に応じて、ご本人や家族様と相談し、宿泊等の利用回数を変更している為。 ・月に数回、訪問散髪があり、ボランティアの方が、音楽や踊り等のイベントに来られることがある。→散髪は散髪の間隔等を確認して、毎月実施している。また演奏会等を企画し、ボランティアに協力を依頼することがある為。 ・ご本人の状態を把握し、必要に応じてケアの検討を行い、早急に対応することが出来ている。→早急にケアの見直しが必要な場合は、当日出勤者で話し合いを行い、対応している為。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・小規模多機能の形態が必要に応じて提供出来ていないことがある。→送迎の関係等からご本人や家族様の希望に添えないことがある為。 ・訪問散髪を利用以外の地域資源の使用を理解していない職員がいる。→地域資源についての勉強が不十分である為。 ・職員によって出来ないこと等がある為、職員によって業務負担に差がある。→職員の業務に偏りがある為。 ・ご本人の不満に対し、受け答えが不十分なことがある。→利用者様の思いに寄り添えていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の理解が不十分である。→地域資源についての研修を行い、理解を深める。 ・職員の業務に偏りがある。→職員同士で声を掛け合い、記録の入力等協力出来る所は業務分担を行い、負担を軽減する。 ・利用者様の思いに寄り添えていない。→利用者様の話をゆっくり聴ける時間を職員同士で協力して作る。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 10 日 (20:00 ~21:30)

6. 連携・協働

メンバー 木村・坂本・田中・塩貝・清水・山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	6人	人	11人

前回の改善計画

会議に参加した職員より報告が聞けたり、資料等閲覧出来るようにしていく。
職員体制を整えていく他、今いる人数で参加していけるよう業務の見直しを行っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

夜勤以外の職員はほとんど参加することが出来ている。会議録を作成し、閲覧出来るようには対応している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	2	2	6	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	2	2	6	11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		6	1	4	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	5	2	3	11

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 子育て支援等のイベントを施設で行うことで、地域の若い母親や幼い子供が施設を訪れている。→コミュニティホールを地域の人に開放している為。
- 近隣の小学生が事業所に来て、昔遊びやおやつ作りを利用者様と一緒にしている。→近隣の小学生との交流の機会を年に数回設けている。
- 近隣の神社のお祭りに参加している。→職員がお祭りに毎年参加している為。
- 施設内でイベントを催し、ボランティア等を呼んでいる。→職員が企画し、年に数回実施している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 地域資源についての現状が分からない。→地域資源についての勉強の機会がない為。
- 担当の職員以外は会議には参加していない。→会議に参加している職員に限られている為。
- 地域ケア会議等にあまり参加が出来ていない。→職員の数が少ない為、勤務調整が出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- レクリエーション係で季節毎の大きな行事は企画する。またレクリエーション係が中心となって、外出企画等の行事を企画する。
- 会議に参加している職員に限られている。→会議録の閲覧だけでなく、ケア会議で地域会議の話し合いの内容を職員間で共有し、地域での取り組みについて理解を深める。
- 地域ケア会議等にあまり参加が出来ていない。→勤務調整を行い、出来るだけ地域ケア会議等に参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 10 日 (20 : 00 ~ 21 : 30)

7. 運営

メンバー 木村・坂本・田中・塩貝・清水・山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	4 人	5 人	1 人	11 人

前回の改善計画	地域会議等に出た時の資料など閲覧出来るようにしたり、職員会議等で報告する。皆が解るように報告出来る機会を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	運営推進会議の会議録は玄関前の入り口の所に張り出しており、家族様も閲覧出来るようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2	2	3	4	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		10	1		11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	5	5		11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		4	4	3	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用者様や家族様、施設の近隣住民の苦情に対しては、迅速に対応している。→苦情に関しては管理者と話し合いを行い、同様のことが起きないように連絡ノート等で周知の徹底を行っている。 家族様の要望等を取り入れながら介助を行っている。→家族様の要望があれば、会議等でケアの見直しを行っている為。 コミュニティホールを地域の方が使用していることがある。→地域の方が施設に気軽に来所出来るような環境作りを行っている為。 事業所長会議の内容については報告することは出来ている。→職員会議で報告を行っている為。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域を巻き込んだ活動が出来ておらず、地域との関わりや意見等を反映することが出来ていない。→地域の方が参加出来る行事等が少ない為。 会議では利用者様のケア等について話していることが多く、地域の方の苦情等についての話し合いは持てていない。→地域の方の苦情等については管理者と対応方法を検討し、職員ノートでの伝達だけである為。 事業所のあり方について、意見を言うことが出来ない。→会議では利用者様のケアの話が主である為。 地域会議に出た時の資料の閲覧、報告を聞く事が出来ていない。→運営推進会議の内容は、議事録を掲示しているのみである為、知らない職員がいる。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 地域を巻き込んだ活動が出来ていない。→ボランティアに協力を依頼し、演奏会を行う等、地域の方が参加しやすい行事を検討する。 地域会議に出た時の資料の閲覧、報告を聞く事が出来ていない。→家族様が見られるように掲示するだけでなく、職員に回覧する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 10 日 (20 : 00 ~ 21 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 木村・坂本・田中・塩貝・清水・山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	9 人	1 人	人	11 人

前回の改善計画	勤務によるが出来る限り研修に職員が参加出来る体制をとっていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・研修には夜勤以外の職員になるべく参加してもらえよう体制を取っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか		10		1	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		4	3	4	11
③	地域連絡会に参加していますか			4	7	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		8	2	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・施設内や施設外での研修に出来る限り参加することが出来ている。→施設内で研修を毎月実施しており、夜勤者や参加出来ない職員以外は、研修に参加出来ている。 ・会議の時等、事故報告や改善策を立てることが出来ている。→事故報告、ヒヤリハット等、必要があれば作成しており、会議でも報告をして、同様の事故が繰り返し起こらないように話し合いを行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・研修に参加出来ていない職員に対しての伝達が出来ていない。→伝達研修の時間が設けられていない為。 ・地域連絡会に参加していない職員は、何を話し合っているか等が分からない。→参加する職員に限られており、話し合いの内容等の伝達出来ていない為。 ・外部との部会はあるが、最近、参加が出来ていない。→職員の人数が少ない為、勤務の調整が出来ない為。 ・資格取得やスキルアップの為の研修に参加することが出来ていない。また法人の研修に参加する機会が少ない。→職員の人数の関係等で参加に消極的になっている。また法人の研修場所が施設から遠い為。 ・リスクマネジメントの報告会は実施しているが、職員同士でリスクマネジメントについて話し合う機会はあまりない。→ケア会議の場でしか話し合いの時間が設けられていない為。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・研修不参加の職員への伝達が出来ていない。→研修の資料を参加していない職員に配布する等、管理者と伝達方法について検討する。 ・地域の会議等への参加が少ない。→出来るだけ参加出来るように勤務調整を行う。 ・地域の会議に不参加の職員に伝達が出来ていない。→地域の会議の内容を伝達出来る方法を検討する。 ・スキルアップの為の研修や法人の研修に参加出来ていない。→勤務調整等を行い、研修に参加しやすい環境を作る。 ・リスクマネジメントについて話し合う機会はあまりない。→簡単な申し送りを行う際等にリスクマネジメントについての話し合いの機会を設ける。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 10 日 (20 : 00 ~ 21 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 木村・坂本・田中・塩貝・清水・山本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1 人	1 人	7 人	2 人	11 人

前回の改善計画	成年後見制度についての資料を各自に配り、読んでもらい学習していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	成年後見制度についての研修を実施する予定であり、現段階では学習の機会は設けられていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 身体拘束をしていない	7	4			11
② 虐待は行われていない	10	1			11
③ プライバシーが守られている	4	6	1		11
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	3	7	1		11
⑤ 適正な個人情報の管理ができています	3	6	2		11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・身体拘束や虐待等をせずに、利用者様のケアを行うことが出来たという意見が多く挙がっている。→身体拘束等を行わずに見守りやコミュニケーションで対応出来ている為。・トイレ使用時は扉を閉めて介助を行う等の配慮を行っている。→ご本人の羞恥心に配慮したケアを各職員が心掛けて介助が出来ている為。・個人のケースファイルは鍵付きのロッカーに必ずしまっている。→住所等の個人情報も載っている為、第三者の目に触れない場所に保管しプライバシーの配慮に努めている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・利用者様が居室におられる時に見守りの為に扉を開けたままにしていることが多い。→フロアの状態等から見守りしやすいことを優先に考えて対応してしまっている為。・トイレ介助時、扉を開けたまま対応していることがある。→介助のしやすさを優先してしまっている為・排泄表等が利用者様の手の届く所へ置いたままになっていることが多い。またパソコン横に会議録等が置かれている。→会議録等が利用者様の目に触れやすい状態になっている為。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・利用者様の羞恥心への配慮が出来ていないことがある。→トイレ介助時はトイレの扉を必ず閉める。・見守りをしやすいように扉を開けたままにしている。→居室で利用者が休まれている際は、居室の扉は閉めて、こまめに訪室するのを心掛ける。・排泄表等が誰でも見られる場所にある。→排泄表等を利用者様が机に置いたままにしない。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会法人柘野福祉会	代表者	嶋谷 正	法人・事業所の特徴	理念（精神的方向づけ）「長生きして良かった」と、心から喜んでいただける日が一日でも多くありますように。 使命（任務・行動の方向づけ）人生の大先輩のために、いま私たちにできることは… 目的（組織として目指す最終ゴール）誰もが自分らしく暮らして行ける環境や社会の仕組みを、皆で創ること。
事業所名	ガーデンハウス上桂	管理者	木村 伸広		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	1人	3人	2人	1人	1人	5人	0人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	事業所の運営や利用者様の援助に対して、職員が同一方向に向かい取り組みが行えるよう徹底を図っていく。	<ul style="list-style-type: none"> 利用者様の情報に関して些細なことでも情報共有が行えている反面、職員間での連携や情報共有等が不十分である。ケアの変更に関しては、必要に応じて、当日出勤者で検討しており、ご本人の状態に合わせた支援が行えるよう努めている。職員会議では事業所の運営等の話をする時間が取れていない為、同じ目標を持って業務を行うことが出来ていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 良いことも悪いことも出ており、職員の目から見た現状が分かる内容となっている。 細かい点まで評価されているのだと思う 改善目標が大まかすぎて、職員の動きがまちまちになっているように思う。 職員間のコミュニケーション不足があるように見られる。 	目標設定が明確でなかった為、達成度が評価しづらく、職員の意見に一貫性がない状態になった。目標設定を細かく設定する等、職員が同じ目標を持って業務を遂行して行けるように対応していく。また職員間での情報共有が不十分である為、必要な事柄に関しては、職員ノートを活用するだけでなく、会議等で情報共有をしっかりと行い、必要に応じてケアの検討を行っていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	現状を維持し、更に色々工夫をこらした取り組みを行っていく。	<ul style="list-style-type: none"> 回数は少ないが、ボランティアに演奏会を依頼することや地域の小学生との交流等で、地域の人が事業所を訪れる機会を設けている。また季節毎に飾り付けを変更し、利用者様に季節を感じて頂けるような取り組みを行っている。ケア会議等で配席等について話し合いを行い、利用者様にとって居心地の良い空間作りが行えるよう努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 実際に施設内を回って見ていないので、答えられない。 ドアは内から外へは自由に出入れないようにしてあるが、利用者の安全の為には仕方がないと思う。 工夫についてどんな物があるか分からない。 訪問した小学生の絵等が貼ってあり、微笑ましい。 	目標設定が明確でないうえ、実際に事業所内の様子を地域の人は見ていない為、評価しづらかったと思われる。地域の人が事業所に入りやすいように行事の参加を呼び掛けることやボランティアに演奏会を依頼する等の企画を継続して行っていく。また今後も季節毎に事業所内の飾り付けを行い、利用者様に季節を感じて頂くだけでなく、利用者様にとって居心地の良い空間作りに努めていく。
C. 事業所と地域のかかわり	地域イベントや行事を前もってわかるよう情報収集の仕方を考え、これからも地域に根付いて施設を目指していく。	<ul style="list-style-type: none"> 地域イベントや行事を前もってわかるよう情報収集の仕方の検討が不十分である。地域のお祭りに関しては毎年職員が参加しており、利用者様もお神輿の見学をされている為、地域の人との交流の機会は少ないながらも設けられていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域に対しては、地域の意見を聞く機会が必要です。 地域の方も参加出来る行事等があり、地域に知ってもらおうとしていると思う。 地域との交流については、今後目的意識を持って取り組みれば、効果的だと思います。 地域のお祭り等、年間行事が一覧で分かるようになっていたら、訪問する側としては嬉しい。 	地域のお祭りに職員が参加すること等、地域に施設を知ってもらおうという働きかけは行えているという意見を頂いた。今後も運営推進会議等で地域の意見を聞く機会を設け、地域の行事に参加するだけでなく、事業所の取り組みを地域の人に知ってもらえるように働きかけていく。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>地域のイベントや行事に利用者様が参加される際は、色々なパターンを想定しながら、お互いが嫌な思いをすることなく、又次回も参加したいと思える様、事前に相手側の方と細かな打ち合わせを行いお互いに協力し合える様考えていく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が意識して、外出の機会を設けていくことに努めた結果、外出の頻度が増えたと感じる。地域のお祭り等への参加は、利用者様の状態をみながら、参加を勧め、楽しく過ごして頂けるように配慮を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外出の機会は確保されている方だと感じます。 ・ドライブ等によく連れだしてもらっている。外の空気、外部の人との接点も多いと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外出の機会が多い為、良いとの意見を頂いた。今後も地域のお祭り等に参加していき、地域に根差した施設を目指していく。
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>運営推進会議の進め方については地域の方の意見を受け、利用者家族様からの意見交換等が出来る場を設けたり、今後の活動について意見を言い合える時間を作っていく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議では報告がメインになってしまっており、地域の方との意見交換等が行える場には出来ていなかったように感じる。また家族会は以前にも実施したが、2・3人しか参加されなかった為、家族会を行っていなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議のレジュメで分かる事以上のことを聞きたい。(例) 1. 地域ではどのように施設を見ているのか知りたい。2. 地域の心配な方への取り組みの具体例と事業所がどのように関わっているのか ・地域と事業所のことをもっと知りたい。 ・認知症の介護をしていると不安がいっぱいである為、「家族会」とかがあったら良い。 ・運営推進会議がもっと深いものであったらいい。 ・話合った取り組み、結果等の様子もどこかで報告して欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の進め方について今後も地域の方から意見を頂き、小規模多機能の取り組みをもっと知って頂けるよう働きかけていく。 ・家族様の介護に対しての不安を軽減する為に、家族会の検討を行い、実施していく。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>災害が起きた際のマニュアルを見直したり、新たに作成し直す等行う。又、どの職員もその動きが把握出来る様、常日頃から研修や訓練を定期的に行っていく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害の研修は行っており、消防暑協力のもと防災訓練を年2回は必ず実施している。災害計画に関しては、掲示が行えておらず、家族様や地域の人に周知は出来ていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の防災計画や訓練の開催頻度が分からないという意見が挙げられた。 ・出来れば具体的にまとめた物を利用者様と利用者様の家族様に配布して欲しいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の防災計画や訓練の開催頻度が分からないという意見を頂いた。防災計画の掲示等を検討し、家族様や地域の人に事業所の災害への取り組みについて知って頂けるよう働きかけていく。

